

# 滋賀県立

# 精神医療センターたより

第18号 平成27年6月発行

## 目次

- 看護の日の取り組みについて
- 新任者の紹介
- 新人看護師のつぶやき
- 医療観察法病棟入院対象者の状況
- 交通・外来診療のご案内



## 看護の日の取り組みについて

日本看護協会などの活動により、25年前にナイチンゲールの生誕日である5月12日が「看護の日」と制定されてから、各医療機関ではさまざまな取り組みが行われています。

当センターでは、5月11日に「看護の日」のイベントとして、外来ホールにおいてバイオリンとピアノ演奏によるミニコンサートや、健康コーナー、手洗い後のチェックなどのブースを設け、多くの方に楽しんでいただきました。

また、今年はAEDの使用方法について、地域の皆さんにも参加していただき、本番さながらの演習を行いました。その他、作業療法などで作成されたユーモアある作品を展示したり、栄養指導科の協力により昼食にメッセージカードが添えられたりと、みんなの心がほっこり癒される、こころの健康を提供することができました。

# 新任者の紹介

## 「精神医療センターに着任するにあたって」

4月1日付けの人事異動により、次長兼事務局長に就任致しました小川です。私は滋賀県庁でこれまで数多くの部署を経験しましたが、当センターが14番目の職場となりました。また、勤務地が変わるのは二度目で、16年間も同じところにいたことから、新鮮な気持ちの毎日です。



次長兼事務局長 小川 長利

毎朝、丘陵地に位置するセンターから周辺を見渡すと、自然に恵まれていることを実感し、新緑の木々が織り成す緑のトンネルから、小鳥の囀りが聞こえてきます。今後、四季の移り変わりを直に感じられることから、周りの景色がどのように変化していくのが楽しみの一つでもあります。

職場内では、身近なところに理念・基本方針を掲げておりますが、4月から理念が『医療・保健・福祉・介護の力を結集し、人権と環境に配慮したところの健康を創ります』に刷新されました。この理念をしっかりと職員のみなさんと共有し、新たに3月から導入された病院総合情報システムをきっかけとして、病院運営が前進するよう全力で取り組みたいと思います。

当センターが県下の政策医療を中心とした高度・特殊専門医療が提供できる精神医療の拠点としての使命を果たすため、県民のみなさんにより身近で親しみやすいセンターとして、あわせて『こころの健康』をお届けできるよう頑張りたいと思います。今後とも当センターにますますのご支援をいただきますようよろしくお願いいたします。



4月に滋賀県立小児保健医療センターより転入しました放射線科の中山です。

私は診療放射線技師になって31年になります。県立成人病センターで19年間、県立小児保健医療センターで12年間で、主にCT・MRI・一般撮影や血管造影の検査に携わり、放射線技師として経験を積んでまいりました。そして、精神医療センターに赴任し、これで県立3病院のすべての病院で勤務することができ、たいへん良い経験をさせていただき感謝しております。



放射線科技師長 中山 功

さて、精神領域での放射線業務は初めてで、ただ今精神医療について勉強中ではありますが、当センターの放射線科にはCT・MRやデジタルX線画像診断検査等の先進的な装置が導入されており、これまでの経験をいかし、常に最高の診断画像を提供できるよう一層の努力をしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

# 🌱 新人看護師のつぶやき

今年の4月に5名の新人看護師が入职し、それぞれに「こんな看護師になりたい」と語ってもらいました。

患者さん、ご家族の立場に立って、その人らしい生活ができるような看護がしたいです。 K

今は技術も知識も不十分ですが、それもきちんと身につけたいと思います。 N

たくさんの知識、技術を身につけ、患者さん一人ひとりとじっくり向き合える看護師になりたい！ M

患者さんの尊厳と価値観を尊重し、安心して治療を受けられる環境を提供できる看護師になりたいと思います。 T

人の話をゆっくり聴くことが得意だと思うので、患者さんの思いに寄り添うことができる看護師になりたいです。 O

## 医療観察法病棟入院対象者の状況

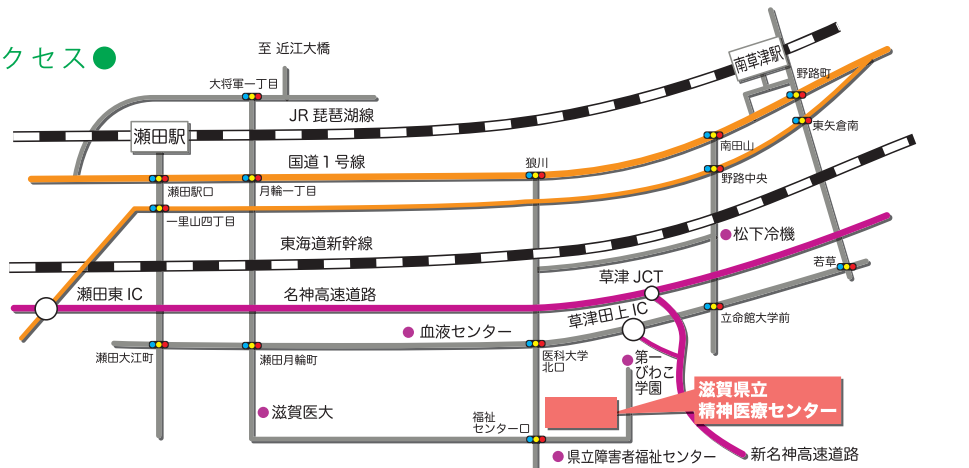
全国的に医療観察法病棟の残病床数が少なくなっており、当センターも昨年8月から入院対象者が20名を超える状況が続いています。入院対象者ができるだけ早く社会復帰できるよう支援するとともに、病棟を安全かつ円滑に運営するよう尽力しますので、今後ともよろしく願いいたします。ここでは、平成27年6月10日現在の入院対象者の状況をお知らせします。

性 別：男性19名、女性4名  
出身地：滋賀県10名、京都府4名、大阪府3名、兵庫県2名、和歌山県2名、福井県2名  
年齢：20歳代2名、30歳代6名、40歳代7名、50歳代4名、60歳代4名  
疾病：精神作用物質使用による精神および行動の障害1名  
統合失調症、統合失調型障害および妄想性障害18名、気分（感情）障害2名  
成人のパーソナリティおよび行動の障害1名、心理的発達の障害1名  
対象行為：殺人5名、殺人未遂3名、放火3名、強盗2名、傷害11名、  
強制わいせつ未遂1名（放火と傷害、強盗と傷害の重複が各1名）  
治療ステージ：急性期3名、回復期14名、社会復帰期6名



## 交通のご案内

### ● アクセス ●



#### JR瀬田駅から

1. バス（滋賀医大方面行き）
  - ◆ 大学病院前下車 徒歩10分
  - ◆ 歯科技工士専門学校前下車 徒歩5分
2. タクシー 約15分

#### JR南草津駅から

1. バス（草津養護学校行き）
  - ◆ 総合福祉センター前下車徒歩1分
2. タクシー 約10分

#### 自動車

- 新名神高速道路  
草津・田上ICから約5分

## 外来診療のご案内

	月	火	水	木	金
一般外来・内科	○	○	○	○	○
思春期専門外来		○		○	
アルコール専門外来			○		○

診療日：月～金曜日

外来受付：午前8時30分～11時00分（予約制）

休診日：土・日・祝日・年末年始



ホームページでもご覧いただけます

<http://www.med.shiga-pref.jp/pmc/>

〒525-0072

滋賀県草津市笠山8丁目4番25号

滋賀県立精神医療センター

Tel : 077(567)5001 / Fax : 077(567)5033

